

「21世紀に残したい日本の自然百選」に選ばれた、絵画のような風景が20数キロにわたって続く七里御浜。その美しい海岸線には古くから、貝殻や流木、海藻といった、海からの贈り物の「が」が、海流に乗ってたどり着きます。なかには、ペットボトルのように歓迎されない漂流「ゴミ」が届くことも……。そうした漂着物をよく調べると、日本以外の国からやって来たものが見つかります。たとえば、お隣の中国であったり、南半球にあるニュージーランドであったり。つまり、七里御浜に流れ着いた漂着物探しは、海の向こうのいろいろな国を想像する、楽しい冒険のはじまり！

海から、山から 熊野灘黒潮の恵みを学ぶ 「自然体験」の秋

11月7日、8日に開催される「第3回モリゾー・キッコロ山学校」。

三重県の熊野市御浜町を訪れる今回のテーマは「海からの恵み」。

熊野古道「浜街道」の植物を観察したり、海岸で宝探しをしたり、熊野の豊かな自然が、黒潮の恵みによって成り立っていることを体験します。

モリゾー・キッコロと一緒に、人は自然の一部として生きていくことを実感します。



やわらかな波を揺る七里御浜

花や木をよく観察して
もっと自然と仲良しに！

平成16年にユネスコ世界遺産に登録された熊野古道伊勢路は、かつて伊勢神宮と熊野三山とを行き来する巡礼者でにぎわった、いにしへの参詣道。熊野市街から海岸沿いに熊野速玉大社へと延びる浜街道も、その歴史ある巡礼道のひとつ。道中には、最古の神社として日本書紀にも登場し、イザナミノミコトの墓所といわれる大きな岩を御神体とした「花の窟」や、高さ25メートルの巨岩「獅子岩」など、世界遺産になっている史跡が点在。峠越えが続く伊勢路のなかで唯一、平坦な道が続くことから、いまも多くの人が訪れて散策を楽しんでいます。

松林の防風林に挟まれた遊歩道に、かつての面影を残す「浜街道」を歩くと、季節ごとに咲く多彩な植物を見つめることができます。第3回モリゾー・キッコロ山学校では、熊野古道語り部友の会会長の花尻薫さんの案内で、熊野古道



クロマツの記念植樹をするよ



キラキラと輝く星空に感動！

波に揺られてやってきた「旅人」の出会いから、世界は海でつながっていることを知り、東紀州観光まちづくり公社の三石学さんのレクチャーのもと、グローバルな世界観を身につけます。

大自然に囲まれた熊野市は、海、山川を舞台にしたアウトドアアクティビティが盛んなところ。今回のプログラムで宿泊する「熊野少年自然の家」にも、小高い丘から太平洋を一望する絶好のロケーションに、さまざまな体験施設がそろっています。なかでも一番の魅力は、45センチの反射望遠鏡がある天体観測ドーム。夜の天文観測会では、大きな望遠鏡を使って、月の表面や土星の様子をじっくりと観察します。空気の澄んだ森で見上げる空には、キラキラと輝く満天の星が肉眼でもハッキリと確認できます。きつとその光景は、子どもたちの心に深く刻まれるはず。秋の空にはどんな星座が輝いているのか……しっかりと予習しておく、キレイな星をたくさん見つけられるかもしれませんね。



キレイな星がたくさん見つかるよ



モリゾー・キッコロ山学校

浜街道を散策。緑に囲まれた延長1.2キロメートルの遊歩道を歩きながら、そこに息づく自然をじっくりと観察します。ゆっくりと時間をかけて注意深く見渡してみると、普段は気づかなかった小さな花や木にも目がとまります。みんな協力して、珍しい花や草を探しましょう。気になった植物が見つかったら、その場ですぐに質問。どんな種類の植物で、どんな特徴があるのか、みんな一緒に学びましょう。自然とふれあひ、いろいろな知識を積み重ねることは、環境を大切にすることを育てるための貴重な第一歩。海からの気持ちよい潮風を感じながら、人と自然が仲良く暮らしていることを体験します。



みかん狩り！

もぎたての味は格別！
楽しく、おいしく
みかん狩り！！

紀伊半島の南部に位置する御浜町は、雨が多く温暖な気候を利用した三重県最大のみかんの生産地。一年を通して20品種以上が栽培され、1月から12月まで、異なる種類が収穫できることから「年中みかんのとれるまち」と呼ばれています。海と山が近く、自然の恵みをたっぷりと言んだ御浜町のみかんは、甘いもの、酸っぱいもの、とても良い香りがするものなどいろいろ。今までに食べたことがないみかんに出会えるかもしれません。実際に農園を訪れてみかん狩りを体験し、もぎたてのおいしいみかんを食べます。また、糖酸度センサーなど最新機器を備えた選果場を見学し、農園で収穫されたみかんが、どうやって食卓まで届けられるのかを学習。仕分けから出荷までの一連の流れを知ること、農業にはいろいろな作業があり、たくさんの方が関わっていることを学びます。



スクスク育ったみかんは、どれもおいしそう！



みんなで食卓を囲むよ

熊野古道世界遺産登録5周年記念事業

第3回 モリゾー・キッコロ山学校

主催/朝日新聞社 後援/(財)地球産業文化研究所、南三重地域活性化事業推進協議会、(社)中部建設協会、環境省近畿地方環境事務所、三重県立熊野少年自然の家、熊野市、御浜町、紀宝町

愛・地球博のテーマ「自然の叡智」を次世代に受け継ぐため、多彩なプログラムを企画しました。植物の観察、海岸漂着物の調査、みかんの収穫体験など子どもたちの好奇心を刺激し「環境について楽しく学ぶ」2日間になっています。

1日目 11/7(土) 「浜街道」七里御浜で自然観察会&漂着物宝探し

2日目 11/8(日) 南紀州・御浜町で選果場見学とみかん狩り体験

1日目 11/7(土)

熊野古道浜街道を散策しながら、花や木など身近な植物を観察して、自然の多様性について学習。クロマツの防風林も行きます。七里御浜では海岸への漂着物を収集し、どこから、どのように流れ着いたのかを調査し、世界が海(海流)でつながっていることを体験。そして夜は望遠鏡を使って秋の星空を観察。海の役割を中心に自然の営みを学び、人と自然とのつながりを理解し環境への意識を高めます。

14:15 御浜町役場に開校式
14:30 熊野古道「浜街道」にて自然観察会・漂着物宝探し・記念植樹
19:00 熊野少年自然の家 天体観測ドームにて天文観測会

2日目 11/8(日)

南紀みかんの栽培農園を訪ね、みかん農家の仕事について、御浜町のみかん栽培が盛んな理由などを学び、実際にみかん狩りをして収穫の喜びを実感。もぎたてのおいしいみかんを食べます。次に選果場を見学し、農園で収穫されたみかんがどうやって食卓に届くのかを学習します。農家の人に話を聞くことで、みかん栽培の一連の流れを理解するとともに、食べものと自然環境との深い関係について理解を深めます。

8:00 熊野少年自然の家 フィールドサーキットでレジャー体験
10:10 「市木ハイロート」園地のみかん狩り
11:20 JA三重南紀選果場施設見学
12:10 昼食
13:00 開校式

日 時 11月7日(土)~8日(日)

参加資格 4歳以上 ※4歳~小学2年生のお子様は保護者同伴で参加できます。詳細については電話にてお問い合わせください。

定員 40名(保護者含む) ※定員になり次第締め切らせていただきます。

小学生以下 11,000円 [現地にて集合の場合 7,000円]
中学生・大人 17,000円 [現地にて集合の場合 10,000円]
※名古屋から現地までの往復交通費・宿泊費(1泊2日)・食代(朝1・昼2・夜1)込み

宿泊施設 三重県立熊野少年自然の家
三重県熊野市金山1577
※男女別の相部屋になります。

最少催行人数 20名様 添乗員 全行程同行いたします。

申し込み方法 下記朝日旅行センターへ電話にて申し込みください。

| 日 | 行程表 |
|---------|---|
| 11/7(土) | 8:00 JR名古屋駅大田口発(バス)→12:35 熊野市駅前着→13:00 熊野倶楽部(昼食)→14:00 御浜町役場(各種プログラム)→17:30 熊野少年自然の家(泊) |
| 11/8(日) | 熊野少年自然の家発(マイクロバス)→10:00 みかん狩り園地(各種プログラム)→11:20 JA三重南紀選果場(各種プログラム)→12:10 御浜みかん祭り会場(昼食)→13:50 引作の大橋(見学)→14:10 引作の大橋発→14:50 JR熊野市駅前→15:10 JR熊野市駅前発(マイクロバス)→18:23 JR名古屋駅着 |

お問い合わせ・申し込みは
朝日旅行センター (株式会社朝日旅行) (社)日本旅行業協会会員
旅行企画・実施 (株式会社朝日旅行) (観光庁長官登録旅行業第97号)
平日/9:30~18:00まで営業 土・日・祝/休み
〒460-0008 名古屋市中区栄1-3-3
朝日会館1階(朝日新聞社1階) Tel 052(222)6661
詳しい旅行条件を説明した書面をお渡します。事前にご確認ください。

※天候等諸事情により、プログラムの一部を変更する場合があります。写真(一部)はイメージです。※ご応募いただいた個人情報につきましては、朝日旅行センター・朝日新聞社とご共有し、参加者の発注および個人を特定しないデータとして利用させていただきます。